

紀三井山 金剛宝寺 護国院 (きみいさん こんごうほうじ こくいん)



千手十一面観世音菩薩
造高十一メートル強
(御足元より化佛を除いた
御本体頭部頂部まで)

第 2640 地区 和歌山東南ロータリークラブ WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 27号

通算 1851回

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀 26 経済センター 7F
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 津川善昭 幹事 溝落和作
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会
1月28日(水)
12:30～華月殿

ロータリー：我等の生業
行事：ロータリー理解推進月間
『決議 23-34』について
第 2640 地区ロータリー財団部門カウンセラー
中島 治一郎 様

次回の例会
2月4日(水)
18:30～華月殿

行事：外部卓話
「世界遺産・高野山町石道のご紹介と
保全について」
和歌山大学 学生自主創造科学センター
橋本分室 児玉 康宏様

先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 南 美和子

会長報告

津川善昭会長

本日の会長報告はございません。

ニコニコ箱

津川君・パソコン同好会楽しみです。親睦を深めましよう。
溝落君・後期、新たな会員の紹介をお願いします。
中村君・クラブ活性化のお話をさせていただきます。
よろしく。
神谷君・「新老人の会」が日野原重明・板倉徹先生の講演会を3月13日に開催します。ご協力ください。
結婚記念日お祝い・郷間君(お花、当日頂きましてありがとうございます。)

幹事報告

溝落和作幹事

- ・RC外部広報(第12回)が産経新聞に掲載されています。BOXに入れてありますので一読下さい。
- ・アンコール小児病院 日本人スタッフ看護師 赤尾和美さんが「カンボジア奮闘日記」を出版されました。岡山後楽園 RC より一冊頂戴していますので、興味のある方はお読み下さい。(事務局にあります。)
- ・地区大会への出欠表を回覧しますので、再度ご確認ください。
- ・本日例会終了後、理事会を開催します。

《麻雀同好会》

第3回麻雀同好会を2月22日(日)12:00～、新和歌ロッジにて開催します。見学の方もぜひご参加ください。皆様のご参加 お待ちしております。

《ゴルフ同好会》

後期、東南会ゴルフの開催日時が決まりましたので、お知らせいたします。

- 第4回：3月19日(木) 大阪C.C
- 第5回：4月23日(木) 東急C.C
- 第6回：5月21日(木) 関空C.C

「クラブ活性化」例会委員会
稲葉・中村元会長対談方式

対談方式ですが、稲葉会員欠席のため「劇団ひとり」になりましたが郷間会員にご協力頂き同席をお願い致しました。まず、100年に1度と言われている現在までロータリーは世相と共にどう変わってきたか、また稲葉会員の提案として同好会・例会について、中国語の学習を奨学生に依頼等々が主な内容です。1905年ポールハリスが友人と3人で創立しました、2年後の1907年株価大暴落、1920年米山梅吉東京ロータリークラブ創立初代会長となる、1929年暗黒の木曜日と言われ株価空前の大暴落不況突入大恐慌の兆し、これは現在とよく似ている経済状況とも言われています、1963年ケネディ大統領暗殺(ケネディショック)株価大暴落、1971年和歌山東南ロータリークラブ創立、この年もニクソンショックで株価大暴落。この時264地区は会員数4000以上あったと思います。その後会員数が減少傾向になりました。1978年国際ロータリー



	ニコニコ	米山奨学金	ローリー財団	東南育英会
累計	1,271,673	290,000	533,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	42名	1/21	26名	65.00%
出席免除会員	2名	1/7	36名	90.00%

東京大会の年第二次石油危機があり私が入会した年は株価に問題なく会員数も4000人程ありました、1987年にNY株価大暴落(ブラックマンデー)、1995年株価大暴落、金融破綻、1997年にも世界同時株安の年度があり各年度に株価の大暴落がありました、2002年の前田ガバナー時代にはパルプ崩壊後竹中ショックで最安値NY株大暴落があり地区大会当時2640地区の会員数は3282名まで下がりました、やはり経済事情によりロータリーも変動し全体のクラブの活気がなくなってきましたが、2008年の100年に1度と言われる経済情勢の中、このところ第2640地区は2008年4月には2348名でしたが現在2381名と会員皆様のご協力で36名の増員があり、我がクラブは5名で7名増員のクラブに及ばなかったものの2番目になりました、なにが増員につながったと言えれば我がクラブを例にとれば、会員相互の融和がありそれはゴルフ同好会、麻雀同好会、ハイキング同好会、カラオケ同好会、おいしいものを食べる会、また今期パソコン同好会等々で会員相互楽しく参加できることが例会に出席しても楽しく語られお互い親睦が得られ絆が生れることがおおいに増員にも出席にも繋がってクラブが活性化できるものと確信できます。

竹中会員からクラブの会で何かイベントでの時に出せる、ダンス、歌とかを作っては如何との提案がありました。南会員の話しとして以前会員婦人によるコーラス部があったとの話し、今は消滅してしまっているものであれば是非復活したいもの南会員にその時は協力をお願いしたいと思います。

本日は大変有意義に進めさせて頂きありがとうございました。郷間さんご協力感謝します、本日はありがとうございました。

本日の提案事項 新たに万葉集同好会・アマチュア無線同好会災害時の通信不通を想定して各クラブに打診クラブ全体の同好会・奨学生による中国語講座等々。

稲葉会員より依頼されていましたが「脳の活性化」は会報に掲載するか後日機会があれば稲葉会員より卓話お願いできればと思います。



「脳の活性化」 稲葉敏彦会員

現在は情報社会です。それに対して私どもの意識の働きは各人同じ働きなんです、すなわち、目で見、耳で聞くなど五感でとり入れたものを演壇処理して最後に運動として出力するのです、ですから新聞を読んでもテレビを見ても何でもいいんですが、情報は三つの段階があります。

①情報の入手

②その結果を知らずに無意識に脳が計算して処理する、

③その処理した結論が出力という形になっている、たとえば相手に向かってバカというと相手の耳にバカと聞こえ、それが脳の中で瞬時に処理されて、出てくるときはゲンコツになってなぐられるということになるわけです。

体を動かすことは非常に重要です、体を動かさなくなると脳が学習しなくなる、生き物はよくできています、いらぬ部分を省略していきます、したがって脳はどんどん使えなくなります、体を動かすといって朝晩に走ったり歩いたりしている方がいますが、人それぞれですから、良し悪しは言いませんが、それより日常的に行なっていること、即ち、掃除や炊事といった細かい手仕事を含めた作業を行なうことがベターです、なぜかという脳の働きが占めている割合合いが大きいことが分かっています、手や指を絶えず使うことが脳を訓練する事になります。お坊さんがお寺の庭をよく掃除しています、人は掃除というその場をきれいにすることが目的できれいになればいいだろうという話になりがちですが、お坊さんの掃除は修行の一つであって、体の動かし方を学んでいるのです、小学校などでわれわれも教室の掃除をさんざんさせられましたが、あれも本当は教育的意味をもっていたんです、落ち葉がたくさん落ちる時庭を掃くということは大変です毎日その状況が変わるのに対して自分の体の動きを合わせてやっていくことが大切なのです。掃除というのはその場所や部屋をきれいにするだけでなく、自分自身をつくっていくという狙いもあり、大脳の作用からすればそういう運動を絶えず行なうことによって自分を訓練するという意味をもっているのです。

(養老孟司講演より抜粋)

脳をクラブと自分に置きかえてみると、活性化は自分自身の行動に基づいているものだなあと感じました。